

学校名	(リーダー校) ひびきの小学校 (交流校) 小池特別支援学校
-----	-----------------------------------

I 概要

1 事業の概要

- 北九州発祥の障害者スポーツ「風船バレーボール」を新設校に普及
- 「風船バレーボール」を介した6年生との交流及び共同学習の実施
- 近接特別支援学校の同年齢児童との交流

2 事業の成果

「障害者スポーツ」については、6年生のほとんどの児童が初めての体験だったので、まず興味・関心をもってもらうため、オリンピックやパラリンピックについてや障害者スポーツについて紹介・説明を行った。「風船バレーボール」に取り組む際には、「風船バレーボール」の普及団体「穴生学舎やまびこの会」の方を招き、実演や実技指導等を交えながら、ルールの説明や競技の概要等の解説を受けた。競技のルールなど言葉や文字の解説だけに終わらず、実演や実技指導を通して、初めて体験する6年生も「風船バレーボール」にすぐに馴染み、競技に取り組むことができた。

また、事前に特別支援学級児童の自己紹介ビデオを作り、視聴してもらうことで児童の様子について知り、よりスムーズに交流することができた。また、「風船バレーボール」のルールや実際の練習の様子をビデオにまとめて視聴してもらうことで視覚的にイメージを持って競技に取り組むことができた。

特別支援学校との交流は、同じ地域に住んでいる友達や同じ放課後ディサービスに行っている友達がいて仲良く活動する姿も見られた。保護者にも参加していただくことで特別支援学校の様子について知る良い機会にもなった。

3 事業の課題とその解決のために必要な取組

新設校であったため、前年度から事業の取組を見通して年間計画の中に組み込んで綿密な事前調整をすることができなかった。各学年と相談の上、計画的に「風船バレーボール」の普及や「交流及び共同学習」の実施ができるように事前調整する時間確保が必要である。

また、特別支援学級と同年齢児童の特別支援学校の1, 2, 3年生児童にとっては「風船バレーボール」の競技参加が難しかったため、今回は4, 5, 6年生の児童と交流を行った。児童の実態、学校の事情や発達段階に応じた交流を計画する必要があると考える。

さらに、特別支援学校と特別支援学級の交流は児童の人数的にも行いやすかったが、6年生と特別支援学校との交流は児童人数や交流時間、交流場所を考えると非常に難しかった。小池特別支援学校の学校間交流は、江川小学校と交流を行っているので、ひびきの小学校との学校間交流も検討が必要である。

以上のような課題を踏まえ、次年度以降の取組みとして、「交流及び共同学習」をよりスムーズに実施できるよう、前年度から学校間で相談・調整の上、年間計画の中に組み込んで内容等についても綿密に事前調整を行うことを検討している。

Ⅱ 詳細報告

1. 対象校（リーダー校及び交流校）の概要

（1）対象校の概要（平成29年5月1日現在）

学校名	児童数	教職員数
ひびきの小学校	980	52

ひびきの小学校

	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数
通常の学級	203	6	203	6	180	6	166	6	136	4	83	3
通級による指導の対象者数					1		1					
特別支援学級（知的、自閉症・情緒）	2		2		2		2				1	

特別支援学級の対象としている障害種：知的（1学級）、自閉症・情緒（1学級）

小池特別支援学校

	児童生徒数			計
	小学部	中学部	高等部	
知的障害				
計	56	31	33	120

（2）対象校の特色（特別支援教育に関する事項）

北九州市における15年ぶりの新設校として、平成29年4月8日に開校。「学校」と「市民センター」、「児童クラブ」との施設一体型の校舎である。地域の方々と心がひびき合う、異学年の友達とひびき合う、地域が一つのコミュニティーとして機能できるような学校をめざす。

新設の特別支援学級（知的1学級、自閉症・情緒1学級）が新設されている。光貞小学校と高須小学校からの支援が必要な児童について、個別の指導計画等の資料の引継ぎを行った。また、近接の小池特別支援学校のセンター的機能を活用し、就学時健診等の移行支援の協力を得ている。

2. 対象校での障害者スポーツや文化・芸術活動を通じた交流及び共同学習の取組内容

- ① 6年生3学級と知的特別支援学級との風船バレー交流会
- ② 知的障害特特別支援学級と特別支援学校との風船バレー交流会（本校）
- ③ 知的障害特特別支援学級と特別支援学校との風船バレー交流会（交流校）
- ④ 6年生より応援旗や横断幕をプレゼント
知的特別支援学級よりお礼のビデオ
- ⑤ 風船バレーボール紹介ビデオを各学級で視聴

3. 成果と課題

- 6年生との交流では、北九州発祥の障害者スポーツ「風船バレーボール」の体験を通して「シビックプライド」の醸成につながったと考える。
- 「風船バレーボール」について各学級での紹介ビデオ視聴を通して、あおぞら学級での取

り組みや障害者スポーツについて伝え、知らせるきっかけづくりができた。

○アンケートの結果

	6の1		6の2		6の3		合計	
4 怪我や病気をしてしまったたり、年をとったりしたら、趣味やスポーツを楽しむことはできなくなると思います。(いいえ)	10	17+	12	18+	16	12-	38	47
9 誰に対しても思いやりの気持ちを持つことや親切にすることは大切だと思いますか。(はい)	21	22+	25	23-	22	24+	68	69

○児童数、学級数が多いので、通常学級との交流が負担にならないようにする工夫が必要。体育館の確保も。

○交流を行う学年を6年生から総合的な学習で福祉教育を行う4年生に変更する。

○前年度から学校間で相談・調整の上、年間計画の中に組み込んで内容等についても綿密に事前調整を行う時間確保が必要。

○「交流及び共同学習」を教育課程に位置づける。

4. 普及活動実績

普及活動実施名	参加（校・人数）／配付枚数
・学校ホームページでの紹介 ・ビデオを各学級で視聴	

【普及状況・今後の展望】

・風船バレーボールは、知的障害特別支援学級がある各学校で練習や交流の取り組みが行われている。

・小池特別支援学校小学部1年生児童1名が1年3組と、5年生児童1名が知的特別支援学級と地域校交流を行っている。

担当者（校名・職名・氏名）ひびきの小学校

連絡先（TEL 093-742-5303 FAX 093-742-5304 e-mail hibikino-e@kita9.ed.jp）

あおぞら学級－6年生 風船バレー交流 計画案

平成 29 年 6 月 22 日(木)

1. ねらい

○風船バレーの活動を通して互いの良さを知り、交流を深める。

○6年生	・風船バレーの交流を通してあおぞら学級児童とふれ合い、“障がい”児理解を深める。 ・北九州発祥の「風船バレー」について知り、「シビックプラウド」の醸成につなげる。
○あおぞら	・風船バレーの交流を通して異年齢の友達とふれ合い、豊かな人間関係を広げる。

2. 日時・場所

○6年生、あおぞら学級が体育館割り当ての時間に行う。

○7月4日(火) 2校時	－6の1 (5年4組2校時と6年3組6校時と交代)
○7月5日(水) 3校時	－6の2 (2年生とあおぞら学級7月6日(木)2校時と交代)
○7月7日(金) 1校時	－6の3 (6年生体育館割り当ての時間)

3. 活動内容

○事前に

- ・あおぞら学級から6年生各クラスに招待状を送る。
- ・「あおぞら学級の友達を知り、なかよくなろう」のめあてを担任から6年生に知らせる。
- ・「あおぞら学級自己紹介ビデオ」と「風船バレーについて」のビデオを給食時間などに見る。
- ・基本のルールを確認する。
 - ①全員が触らないと相手のコートに返せない。
 - ②10回以内に返す。
 - ③2回連続は打てない。
- ※チームワークが大切。
- ・6グループをつくり、その中になかよしの児童が1名入って一緒に練習することを知らせる。

○当日

- ・チャイムと同時に始められるように体育館に集合する。
- 【活動の流れ】
 - ①挨拶・めあて
 - ②なかよし自己紹介
 - ③風船バレーについて説明
 - ④グループごとに輪になって座り、6年生自己紹介。
 - ⑤輪になってパスの練習
 - ⑥ネットをつかって練習試合
(点は付けない。2つのコートに3グループずつわかれて交代で行う。)
 - ⑧元の場所に全員集合し、感想を発表する。教師から。

○事後・その他

- ・教室に戻った後、次回の活動につなげられるようあおぞら学級のみんなが合同スポーツ大会に出場することを伝え、会場に飾ることができる横断幕やメッセージボード(案)をつくることを提案し、児童からのアイデアや思いを尊重しながら形作りをお願いします。
- ・学年通信等で風船バレー交流を発信してください。

あおぞら学級・やまびこの会 風船バレー打ち合わせ

2017. 6. 21(水) 17:00～

○日時

・ 7月5日(水) 10:30～11:15

10:15	やまびこの会3名 校長室へ
10:30	教頭先生 体育館へ案内
10:30～11:15	6年1組 交流会

○場所 ひびきの小学校 体育館

○活動内容 あおぞら学級と6年生の風船バレー交流

①	挨拶・めあて
②	なかよし自己紹介
③	風船バレーについて説明 ※本市で誕生した「風船バレー」について ※障害者スポーツの一つとしての「風船バレー」について ※ルールについて(5～10分程度)
④	グループごとに輪になって座り、6年生自己紹介。
⑤	輪になってパスの練習 ※上手なパスの仕方について、各グループを回って指導
⑥	ネットをつかって練習 (点は付けない。3つのコートに2グループずつわかれて交代で行う。) ※ルールの指導。
⑦	元の場所に全員集合し、感想を発表する。教師から。

あおぞら学級—小池特別支援学校 風船バレー交流 計画案

平成 29 年 9 月 5 日(火)

1. ねらい

- あおぞら学級児童・小池特別支援学校児童
 - ・風船バレーの活動を通して互いの良さを知り、交流を深める。
- 6年生児童
 - ・あおぞら学級と小池特別支援学校児童との風船バレー交流を見学・応援し、“障がい”理解を深める。

2. 参加児童（職員）

- あおぞら学級児童 1年生2名、2年生2名、3年生1名、4年生1名 /計6名
 (教師2名)
- 小池特別支援学校児童 4年生13名、5年生7名、6年生7名 /計27名
 (教師12名)
- 6年生児童 1組28名、2組27名、3組28名 /計83名

3. 日時・場所・活動内容

- 事前に、あおぞら学級から小池特別支援学校に風船バレー交流招待状を送る。
 小池特別支援学校からあおぞら学級へ「写真と名前」のカードを送り、互いの児童の顔と名前を知る。

- 10月12日(木) ひびきの小学校体育館
 - 持ってくる物 ・水筒・タオル・上履き
 - 送迎バス到着 9:30
 - ・体育館下の駐車場を通過して、外階段を上り、2階の体育館に入って靴を履き替える。
 - 2校時(9:40~10:25)
 - 【風船バレー交流プログラム】
 - ①はじめの挨拶・めあて
 - ②あおぞら児童自己紹介
 - ③小池特別支援児童自己紹介(名前を言う)
 - ④妖怪ウォッチ体操(1、2番)
 - ⑤グループに分かれて輪になって練習(5分)
 - ⑥ネットをつかって練習試合(前後半5分ずつ)
 - ⑦集合して感想発表
 - ⑧おわりのあいさつ
 - 中休み(10:25~10:45)
 - ・下靴を持ってあおぞら教室へ移動。あおぞら教室前に靴を置く。トイレ、お茶休憩。
 - 3校時(10:45~11:30)
 - 【みんなで遊ぼう】
 - ・前半 A・Bチーム プレイルーム
 - C・Dチーム 運動場遊具・砂場など
 - ・後半 入れ替え
 - バスまでお見送りへ

■11月16日（木）小池特別支援学校体育館

- 持ってくる物 ・水筒・タオル・上履き
- ひびきの小学校前 送迎バスお迎え 9：30
- 2校時（9：45～10：25）

【風船バレー交流プログラム】小池特別支援学校で進行。コート2面

- ①はじめの挨拶・めあて
- ②妖怪ウォッチ体操（1、2番）
- ③グループに分かれて輪になって練習（5分）
- ④ネットをつかって練習試合（前後半5分ずつ）
- ⑤集合して感想発表
- ⑥おわりのあいさつ

○3校時

- ・小学部1，2，3年生廊下から見学
- 小学部4，5，6年生廊下、教室で見学
- その他校舎内見学

○送迎バス出発 11：30頃

4. その他

- ・風船バレーの基本ルールについては事前に確認し、練習をお願いします。
- ・小池特別支援学校で行うときは、風船とスズをひびきの小学校から事前に郵送します。

5. チーム（1チーム出場人数は6名ですが、教師の補助は児童の実態に応じて増減してください。）

A（小池4年6名+あおぞら1年）	
前半	後半
指導者	指導者
④	④
②	⑤
③	⑥
教師	教師
教師	教師

B（小池5年7名+あおぞら2年）	
前半	後半
指導者	指導者
①	⑤
②	⑥
③	⑦
④	教師
教師	教師
(教師)	

C（小池6年7名+あおぞら3年宮原1年）	
前半	後半
指導者	指導者
⑤	⑤
②	⑥
③	⑦
④	教師
教師	教師
(教師)	

D（小池4年6名+あおぞら4年籙生2年）	
前半	後半
指籙生	指導者
①	⑤
②	⑥
③	⑦
④	教師
教師	教師
(教師)	

横断幕作成について

- ・ 9月はじめに、あおぞら学級より「1学期風船バレーの練習ありがとう」のお手紙を送ります。
- ・ 担任の先生から、「風船バレー大会に向けて練習をがんばっているあおぞらのみんなに応援の横断幕をつくろう」と提案をお願いします。
- ・ 横断幕は会場の関係で、模造紙2枚分を準備しています。
- ・ メッセージボードなどは、子どもたちからの提案があれば、できる範囲で作成をお願いします。
- ・ 若松区合同スポーツ大会 11月21日（火）までをお願いします。

横断幕

